

東芝テックグループ AI ガバナンスステートメント

東芝テックグループは、「ともにつくる、つぎをつくる。～いつでもどこでもお客様とともに～」という経営理念のもと、お客様の課題だけではなく、その根底にある社会課題の解決を目標として積極的にAIを活用し、新しい「かいもの」をつくり、世界の「はたらく」をかえていきます。

そのために、東芝テックグループでは「東芝テックグループ AI ガバナンスステートメント」を定め、社会に対する責任を自覚しつつAIの活用を推進し、「グローバルトップのソリューションパートナー」として新たな価値を持続的に創造することで、社会に感動をあたえ、人々の暮らしに笑顔を届け、まだ見ぬワクワクする未来を描き続けます。

1. 人間尊重

東芝テックグループは、日々の活動において、人間とAIが真に共生する人間中心の社会の実現を目指し、人間の尊厳を尊重したAIの研究開発、提供および運用に取り組みます。

2. 安全・セキュリティの確保

東芝テックグループは、プライバシーとセキュリティに配慮したAIの研究開発、提供および運用に努めます。また、お客様の立場に立ってAIの品質の維持・向上に継続的に取り組み、安全・安心な社会の実現を目指します。

3. コンプライアンスの徹底

東芝テックグループは、法令、社会規範、倫理の遵守を最優先として、AIの研究開発、提供および運用を行います。

4. AIの発展と人財の育成

東芝テックグループは、創業時から培ってきた発想力と技術力を結集し、世界をよりよく変えていく熱い情熱を持ち、AIを進化させ続けます。また、AIの長所・短所をよく理解した上で、豊かな未来の実現に向けて社会課題の解決に役立つAIを研究開発・利活用できる人財の育成に取り組みます。

5. 持続可能な社会の実現

東芝テックグループは、社会に与える価値や意義を考え、次の、さらにその先の世代の未来を思い描き、AIの研究開発、提供および運用を通じて、地球規模の環境問題や気候変動などにも対応が可能な持続性のある社会、多様な背景を持つ人々が多様な幸せを追求できる社会の実現に貢献します。

6. 公平性の重視

東芝テックグループは、人権を尊重し、不当な差別が生じないよう、公平性に配慮したAIの研究開発、提供および運用に努めます。また、ステークホルダーの皆様と、これを用いた多様性豊かな価値創造とともに取り組んでいきます。

7. 透明性と説明責任の重視

東芝テックグループは、ステークホルダーの皆様に対して、製品・サービスに利用されたAIによる判断の仕組みを説明できるよう、透明性の確保を目指します。また、AIを社会で利活用する際に想定される様々な効果や影響に関して、ステークホルダーの皆様との対話を重ねて説明責任を果たすよう努めます。

東芝テックグループは、本ステートメントの継続的な見直し・改善を行っていきます。

制定日 2024年9月5日

代表取締役社長

錦織 弘信